



# 第 66 期 報告書

2021年3月21日から2022年3月20日まで



証券コード：5906





株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼を申し上げます。ここに、当社の第66期報告書をお届けするにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の再拡大により緊急事態宣言の再発出があったものの、ワクチン接種の進展、各種政策効果や海外経済の改善に伴い、経済社会活動に回復の兆しが見られるようになりました。一方で、新たな変異株の出現により、感染症終息の見通しは立たず、原油・原材料価格の高騰に加え、ロシア・ウクライナ情勢をはじめとする地政学上のリスクなど世界的な不確実性の高まりから、先行き不透明な状況が続いております。

こうした状況のもと当社グループは、お客様、お取引先はもとより、社員及びその家族をはじめとする全てのステークホルダーの皆様と健康を最優先に、新型コロナウイルス感染防止策を講じ、テレワークやオンライン会議の積極的な活用、対面からオンラインによる営業活動の推進など、「新しい働き方」の定着に取り組んでまいりました。

中期経営計画の最終年度となる2021年度は、この計画に掲げた方針に基づき、諸施策の取組みを更に深化させ、また外部環境の変化を前提とした強固な経営基盤の再構築を試みながら、“美・食・住”を軸とした次の成長ステージへ向けて、モノづくりとサービスの融合による顧客価値の追求と、需要の変化を見極めた新商品の開発及びサービスのデザイン並びに新たな事業の創出にグループ一丸となって取り組んでまいりました。

この結果、当連結会計年度の売上高は248億5千5百万円（前期比3.0%減）、経常利益は12億5百万円（前期比24.9%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は5億6千6百万円（前期比8.5%増）となりました。

2022年度は、外部環境の変化を前提とした強固な経営基盤の再構築を引き続き進めながら、“美・食・住”を軸とした事業領域の拡大を着実に前進させるべく、以下の課題に取り組んでまいります。

1. 顧客価値の追求  
モノづくりとサービスを通じた顧客価値を追求し、当社グループのスローガン「その手があつた！の一手先。」の姿を具現化する。
2. 健康経営の推進  
健康は個々人の幸せの礎であり、社員とその家族の健康は会社が成長し社会的責務を果たすための源である。健康を経営の最重要課題の一つととらえ、社員とその家族の心身の健康を保持・増進する健康経営に取り組む。
3. “美・食・住”の3領域の拡大  
SDGsや脱炭素社会の実現を含む様々な社会的な課題を“美・食・住”の視点から探求し、その解決に向け、当社グループをあげて新しい事業、製品及びサービスをデザインする。
4. ブランドの強化  
社外向けコーポレートブランディング、当社グループ内のインナーブランディング及び採用ブランディングを通じて、魅力あるモノづくり集団としての当社グループの一層の認知度向上を図る。
5. 意識行動の変革  
当社グループの理念“エムケーフィロソフィー”を全社員が共有し、意識行動の変革を通じて、研究開発型の完成品メーカーとして社会に貢献する企業グループの進化を図る。
6. 経営インフラの強化  
当社グループを支える人材、財務、IT、生産ラインといった経営インフラを、グループ全体の最適化を踏まえながら整備し強化する。  
以上を課題として取り組んでまいりますので、株主の皆様には、何卒、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2022年6月

代表取締役社長

丸山将一

## モビリティ&サービス事業

主力の門型洗車機は、SS（サービス・ステーション）向けでは、新型コロナウイルス感染症の感染防止策を徹底しながら、提案型営業活動を積極的に展開した結果、油外収益向上への期待感から堅調に推移し、カーディーラー向けでは、整備作業の効率化による需要増により設備投資が活発となり、伸長しました。オイル機器は、新冷媒搭載車両の増加により、同冷媒対応エアコンプレッシャーが売上げを伸ばしました。情報機器は主にLED表示機を製造・販売しています。工事用保安機器は新規顧客への販売が奏功し売上げを伸ばしました。大型のビジョンについては、競技場案件を受注し大きく伸長しました。一方、SS向け表示機は、大手顧客からの受注が低迷し前年を下回りました。一般小売店舗向け小型表示機は、新型コロナウイルス感染症の影響が続き前年同様低調に推移しました。

この結果、モビリティ&サービス事業の売上高は、168億9百万円（前期比2.5%増）となりました。



門型洗車機



デジタルサイネージ

## ライフ&サポート事業

主力製品の農家向け低温貯蔵庫は、新型コロナウイルス感染症の影響による展示会中止や前年度の反動などで前年実績を下回りました。電気圧力鍋や小型精米機などの一般家庭向け商品は、前年顕著だった巣ごもり需要に一服感が見られ低調に推移し、ベトナム（ホーチミン市）にある海外拠点ではロックダウンの影響により一部商品の生産が制限され、売上げが落ち込みました。また、音響関連商品は、前年のような新商品特需がなく、売上げが伸び悩みました。一方、食品加工機は、海外市場の一部地域で経済活動の再開により販売は徐々に回復傾向にあり、前年を上回りました。

この結果、ライフ&サポート事業の売上高は、56億5千1百万円（前期比17.5%減）となりました。

業務用 農家向け  
黒にんにくメーカー 低温貯蔵庫

## 業績の推移（連結）

区 分	第63期 2018年度	第64期 2019年度	第65期 2020年度	第66期 (当連結会計年度) 2021年度
売上高（千円）	23,396,500	24,385,261	25,633,426	24,855,580
経常利益（千円）	1,170,170	1,060,708	1,606,319	1,205,549
親会社株主に帰属する当期純利益（千円）	763,596	437,032	521,797	566,217
1株当たり当期純利益	52円66銭	30円08銭	35円89銭	38円87銭
総資産（千円）	24,789,865	24,680,857	25,113,350	25,501,143
純資産（千円）	11,297,610	11,332,110	11,950,351	12,405,928

(注) 「[税効果会計に係る会計基準]の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第64期の期首から適用しており、第63期の総資産の金額については、当該会計基準等を遡って適用した後の金額となっております。

■連結貸借対照表 (要旨)

(単位：千円)

科目	期別	当期 (2022年3月20日現在)	前期 (2021年3月20日現在)
(資産の部)			
流動資産		15,320,043	14,234,811
固定資産		10,181,100	10,878,538
有形固定資産		6,090,141	6,327,668
無形固定資産		1,511,257	1,866,648
投資その他の資産		2,579,700	2,684,221
資産合計		25,501,143	25,113,350
(負債の部)			
流動負債		10,234,565	10,242,542
固定負債		2,860,649	2,920,455
負債合計		13,095,215	13,162,998
(純資産の部)			
株主資本		12,044,513	11,577,611
資本金		3,373,552	3,373,552
資本剰余金		2,945,473	2,947,095
利益剰余金		6,199,269	5,749,370
自己株式		△473,782	△492,406
その他の包括利益累計額		361,415	372,739
その他有価証券評価差額金		361,861	399,493
繰延ヘッジ損益		-	2,119
為替換算調整勘定		106,118	△89,543
退職給付に係る調整累計額		△106,565	60,670
純資産合計		12,405,928	11,950,351
負債純資産合計		25,501,143	25,113,350

■連結損益計算書 (要旨)

(単位：千円)

科目	期別	当期 2021年3月21日から 2022年3月20日まで	前期 2020年3月21日から 2021年3月20日まで
売上高		24,855,580	25,633,426
売上原価		16,791,110	17,171,875
売上総利益		8,064,469	8,461,550
販売費及び一般管理費		6,983,619	6,953,920
営業利益		1,080,850	1,507,629
営業外収益		190,253	178,965
営業外費用		65,554	80,275
経常利益		1,205,549	1,606,319
特別利益		1,397	41,092
特別損失		167,243	467,735
税金等調整前当期純利益		1,039,703	1,179,677
法人税、住民税及び事業税		475,608	701,667
法人税等調整額		△2,121	△43,788
親会社株主に帰属する当期純利益		566,217	521,797

■連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

(単位：千円)

科目	期別	当期 2021年3月21日から 2022年3月20日まで	前期 2020年3月21日から 2021年3月20日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー		437,380	1,804,172
投資活動によるキャッシュ・フロー		△636,557	△429,144
財務活動によるキャッシュ・フロー		△168,160	△970,173
現金及び現金同等物に係る換算差額		46,862	△11,052
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)		△320,475	393,802
現金及び現金同等物の期首残高		1,805,974	1,412,172
現金及び現金同等物の期末残高		1,485,499	1,805,974

■連結株主資本等変動計算書 当期 (2021年3月21日から2022年3月20日まで)

(単位：千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額					純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計	
当連結会計年度期首残高	3,373,552	2,947,095	5,749,370	△492,406	11,577,611	399,493	2,119	△89,543	60,670	372,739	11,950,351
当連結会計年度変動額											
剰余金の配当			△116,318		△116,318						△116,318
親会社株主に帰属する当期純利益			566,217		566,217						566,217
自己株式の処分		△1,621		18,624	17,002						17,002
株主資本以外の項目の当連結会計年度変動額(純額)						△37,631	△2,119	195,662	△167,235	△11,324	△11,324
当連結会計年度変動額合計	-	△1,621	449,898	18,624	466,901	△37,631	△2,119	195,662	△167,235	△11,324	455,577
当連結会計年度末残高	3,373,552	2,945,473	6,199,269	△473,782	12,044,513	361,861	-	106,118	△106,565	361,415	12,405,928

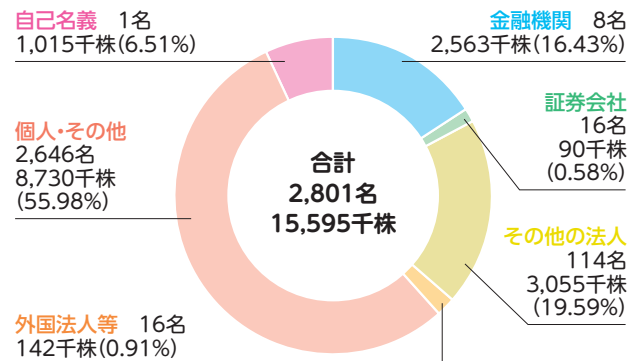
- 発行可能株式総数 .....54,930,000株
- 発行済株式総数 .....15,595,050株
- 株主数 .....2,801名

### ■大株主 (上位10名)

株主名	持株数	持株比率
丸山永樹	1,297,800株	8.3%
東京中小企業投資育成株式会社	1,170,000	7.5
株式会社八十二銀行	721,000	4.6
株式会社みずほ銀行	721,000	4.6
エムケー精工従業員持株会	613,132	3.9
三井住友海上火災保険株式会社	580,660	3.7
丸山繁夫	506,264	3.2
早川弘之助	454,800	2.9
大久保文夫	449,748	2.9
昭和商事株式会社	279,200	1.8

(注) 当社は、2022年3月20日現在、自己株式を1,015,311株保有しており、上記大株主からは除外しております。

### ■所有者別分布状況



### ■会社概要

商号……エムケー精工株式会社  
(MK SEIKO CO., LTD.)

本社……長野県千曲市大字雨宮1825番地

東京本社……東京都葛飾区青戸八丁目3番5号

設立……1956年12月17日

事業内容……モビリティ&サービス機器、ライフ&サポート機器の製造販売

資本金……3,373,552,500円

主要な事業所……本社・工場 長野県千曲市  
東京本社 東京都葛飾区  
信濃町工場 長野県上水内郡信濃町  
支店 札幌・仙台・東京・東関東・北関東  
南関東・静岡・新潟・長野・名古屋  
金沢・大阪・四国・広島・福岡

従業員数……825名

### ■役員 (2022年3月20日現在)

代表取締役社長……丸山将一

取締役……早川和弘

取締役……千葉和樹

取締役……沓掛吉彦

取締役……和泉秀樹

取締役……酒向邦明

取締役……上條由紀子※1

取締役……滝沢玲奈※1

取締役相談役……丸山永樹

常勤監査役……近藤重光

監査役……三浦伸昭※2

監査役……廣中龍蔵※2

※1 取締役の上條由紀子氏及び滝沢玲奈氏は、社外取締役であります。

※2 監査役の三浦伸昭氏及び廣中龍蔵氏は、社外監査役であります。



## TOPIC 1

## 高校生に向けたSDGsに関するワークショップの実施

長野市立長野高等学校で1年生160名を対象にSDGsに関するワークショップが実施されました。このワークショップには5社が参加し、当社からは人事部の社員が講師として登壇しました。

当社は「制服リニューアルに伴い、不要となった従来の制服をどうするか」という課題を提起しました。生徒が発表した解決策のなかには、制服の素材が傘の生地（T/C素材）と似ているため、傘にリサイクルしては？といったユニークな発想もありました。参加した生徒からは、身近なことからSDGsについて考える機会をもらえて良かったといった感想をいただきました。



高校生に向けたSDGsに関するワークショップの様子

## TOPIC 2

## 3年連続で「健康経営優良法人～ホワイト500～」に認定

社員とその家族の健康は個々人の幸せの礎であり、会社が継続的に成長・計画達成して社会的責務を果たすための源と考えています。健康で安心していきいきと働くことができる職場を目指して、2019年度より次の3点に注力しながら社員の健康増進に向けた各種施策に取り組んでいます。

1. 生活習慣病などの疾患の高リスク者に対する重症化予防
2. 社員の喫煙率の低下
3. 精密検査や任意検診などの受診率の向上

この取組みが顕彰され、当社は、経済産業省と日本健康会議が共同で実施する健康経営優良法人認定制度において「健康経営優良法人2022（大規模法人部門）～ホワイト500～」に認定されました。2020年度以来3年連続での認定となります。

今後も社員の健康保持・増進を図る健康経営を最重要課題の一つととらえ、代表取締役社長を最高責任者として、担当役員と推進部門が中心となり、全ての役員と社員が健康経営に取り組んでいきます。



野菜摂取の充足度を測定するベジチェックを実施

## TOPIC 3

## ライフ&amp;サポート事業本部における2部門の新設

“美・食・住”を軸としつつ事業分野の拡大を図るため、2022年度よりライフ&サポート事業本部に新たに二つの部門を設置しました。

## ■L&amp;S攪拌機事業部

2022年3月21日をもって、攪拌機の製造販売を行う関係会社のエムケーミクス株式会社を吸収合併し、新設しました。組織運営の一体化による技術力の向上と、各種サービスの強化を通じて、一層の事業基盤の拡大を目指します。

## ■L&amp;S食品加工機械部

食品加工機械の開発・設計・製造を行うため、新設しました。関係会社の株式会社ジャパンシステム及び株式会社システムとの連携によりシナジー効果を発揮し、開発・生産能力の一層の向上を目指します。



本社で生産された卓上充填機と多くの産業分野で活躍する高性能攪拌機

## 【モビリティ&サービス事業】

### ■ドライブスルー洗車機「プレシス」

535本×3列同時発光方式の広角型センサーを採用した1WAYドライブスルー洗車機を発売しました。読み取った精密な車形データをもとに洗車機のブラシやブロワーを制御し、車の細部まで丁寧に洗浄します。また、オプションで搭載可能な新ガラス系コーティング「ティアラコートロイヤル」は、透明感と艶のある被膜を形成して車をよりきれいに保ち、高付加価値洗車による洗車収益の向上に貢献します。



### ■オゾン除菌脱臭機「オゾン-デオ」

衛生に気を配る時代の除菌ニーズに対応した、車内用のオゾン除菌脱臭機を発売しました。車の窓にノズルを掛けるだけで、手軽に車内全体を除菌・脱臭できます。人が触れた場所や空気中に存在する菌・ウイルス、染み付いたニオイをオゾンが元から分解し、快適な空間にします。オゾン発生装置には水銀不使用のUVランプを使用しているため、環境にやさしい製品です。またセルフ対応の仕様となっており、洗車場の周辺機器として集客効果を高め、新たな顧客ニーズを生み出します。

### ■工事用表示機「セーフティ・ギア」

道路工事看板や道路情報案内板として工事現場の安全を守る、ソーラー式フルカラー工事用LED表示機「セーフティ・ギア」を発売しました。ソーラーパネルのみで運用が可能で、用途に合わせて充実の4機種をラインアップし、LED表示画面には文字や図などで分かりやすい案内表示ができます。NETIS登録の新技術、自己発電型無線スイッチ対応で画面表示切替が簡単に行えるなど、工事現場の安全性向上につながる製品です。(NETIS登録番号：KT-200021-A)



## 【ライフ&サポート事業】

### ■電気せいろ「TEGARU=SEIRO (手軽にせいろ)」21cmタイプ

木製せいろを使って電気で本格蒸し料理が楽しめる電気せいろ「TEGARU=SEIRO (手軽にせいろ)」21cmタイプを発売しました。食卓に並んだせいろの蓋を取ったときに立ち上る白い湯気に包まれながら、蒸し立ての料理を頬張る家族の笑顔が想像でき、食卓の幸せが丁寧にデザインされているとの評価をいただき、18cmタイプは2021年度グッドデザイン賞を受賞しました。朝食から夕食のおかず、晩酌のおつまみやデザートなど、蒸し料理のバリエーションが広がる製品です。

GOOD DESIGN AWARD  
2021年度受賞



## 株主メモ

事業年度	3月21日から翌年3月20日まで
期末配当金受領株主 確定日	毎年3月20日
中間配当金受領株主 確定日	毎年9月20日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 TEL 0120-232-711(通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所	東京証券取引所スタンダード市場
公告方法	電子公告により行います。 公告掲載URL <a href="https://www.mkseiko.co.jp/">https://www.mkseiko.co.jp/</a> (ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。)
1単元の株式数	100株

### 【お知らせ】

- (1) 株主様の住所変更、配当金振込指定、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。
- (2) 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- (3) 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

## エムケー精工株式会社

本社/長野県千曲市大字雨宮1825番地 〒387-8603  
TEL.026-272-0601(代) FAX.026-272-4912  
<https://www.mkseiko.co.jp/>

## 株主優待制度のご案内

- ①株主優待制度の内容  
当社のグループ会社で運営する長野リンドンプラザホテル(長野市南千歳町)の宿泊優待券を贈呈いたします。
- ②発行基準  
宿泊優待券は、2022年3月20日現在、所有株式数1,000株以上の株主様に対し、次のとおり発行いたします。

ご所有株式数	ご優待券
1,000株~1,999株	2枚
2,000株~3,999株	3枚
4,000株~9,999株	4枚
10,000株以上	6枚

- ③発行日  
定時株主総会后、決議通知書に同封いたします。
- ④有効期限  
2023年6月30日

## コーポレートサイト紹介



当社のコーポレートサイトでは、会社情報をはじめとするさまざまな情報をご紹介します。URLは以下のとおりです。

<https://www.mkseiko.co.jp/>



見やすいユニバーサルデザイン  
フォントを採用しています。

